

心つながり 笑顔ひろがり

世界へはばたく

がっこう

## ははまし りついい だきた しょうがっこう 横浜市立飯田北いちょう小学校 れいわ ねんど がつごう **令和6年度 7月号**

## 学校だより

チャレンジし、生かし、続けよう Thử sức mình, vận dụng, tiếp tục 接受挑战,充分利用挑战并坚持下去

 こうちょう
 さいとう ようじ

 校長
 齋藤 容工

を含め壁にできたツバメの巣では、親鳥が卵を温めています。もうすぐひなが生まれるのでしょうか。人間のように言葉で伝えなくても子孫を残す方法を受け継いでいることに、生命の神秘を感じます。ツバメは、秋には寒い日本から暖かい東南アジアやオセアニア地方にまで飛んでいくこと、そして次の年の春にはまた日本へ戻ってくることが分かっています。その能力に驚くばかりです。



かいだんした す たまご あたた 階段下にある巣で卵を温めるツバメ

水泳の学習が始まり、子どもたち一人ひとりが自分の自当てをもって取り組んでいます。 得意不得意が大きく分かれる学習ですが、水に憧れることや泳力の向上だけでなく、自分の身を守ることやきまりを守ることが大切であることを学ぶ機会にもなっています。

6年生のリーダー (委員会やクラブ、たてわり等) の皆さんに校長室に来てもらい、面談を行っています。これまでに聞いた内容には心に残る言葉がいくつもありました。少しご紹介します。

## リーダーになろうと思った理由

- ・誰かがやらないといけないなら自分が、と思ったから
- ・責任のあることを体験したいから
- ・人前で話すのは苦手だけど6年生として挑戦したいから
- 発表は苦手だけどみんなのためになりたいから
- ・信頼される6年生になりたいから

## リーダーとして頑張りたいこと

- やるべきことをしっかりやってまわりに伝えたい
- ・みんなをまとめられるようになりたい
- 菌っている人に教え、まとめていきたい
- 勇気をもって 挑 戦したい
- ・下の学年や学校のためにみんなを引っ張りたい

4・5年生が、愛川宿泊体験学習を終え、また一歩成長して戻ってきました。子どもたちの成長には日頃の積み重ねが大切ですが、行事のように子ども自らが動き、体験することで大きく成長することもあります。そして、学んだことをこれからの生活に生かしていくことで、学びが力になっていくのです。

っかっ 7月には6年生の日光 修 学旅行もあります。よい学びが得られることを期待しています。

物めてのこと、 苦手なことにもどんどんチャレンジしていく 飯田北いちょう 小 学校の子どもたち。 これからの成 しまる が さらに楽しみです。

ボームページですが、現在切替作業中のため日々の情報更新を停止しています。作業終了後、更新を再開します。また、夏季休業中は更新を行いません。ご了承ください。